○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）

施設のみどころ！
（歴史的構造物の補修）

施設機能と構造を保持するため、既設構造を活かした補修工事を実施しています。

（見学箇所）
・北防波堤ドームの補修工事の状況
（見学時間）
・30分（陸上からの見学：30分）
（見学可能人数）
・１枠あたり10人/班×1回
（ただし、見学内容・回数は要調整）
（施設までのアクセス）
・JR稚内駅から徒歩で10分程度
・稚内ﾌｪﾘｰﾀｰﾐﾅﾙから徒歩で15分程度

（施設概要）
・北防波堤ドームは、稚泊航路（稚内～サハリン）の連絡船発着場の乗客や貨物を波浪から守るため、昭和11年に完成しました。
・全長427mの半アーチ型で、古代ローマ建築の回廊を思わせる世界的にも類をみない建造物です。
（北海道遺産、土木学会選奨土木遺産）
・現在はコンサート会場や人気の観光名所としても利用されています。

○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）

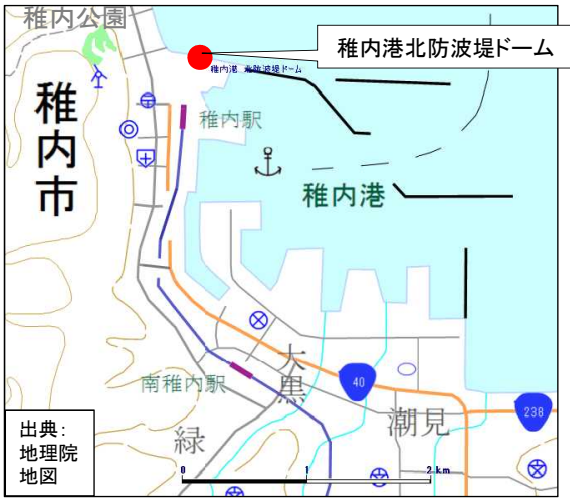
【駐車場・その他施設】

・大型バスの転回場あり
・トイレ：近傍の施設（北防波堤ドーム公園）に１箇所あり
（男１、女１）

【オススメポイント（周辺の観光スポットなど）】

・北防波堤ドームは、夜の散策もおすすめ！
・北防波堤ドームに近い「稚内公園」には稚内市内を一望できる稚内市開基百年記念塔があり、利尻島・礼文島・樺太も望むことが出来ます。
・７月～８月はみなとに関連したイベントもあります。
７月中旬にWAKKANAIみなとコンサート、８月第1土日に稚内みなと南極まつり（花火大会あり）が開催されます。
・ノシャップ岬（利尻島を眺めることができます。北海道で一番高い灯台や日本最北端の水族館もあります。）

【注意事項】

・北防波堤ドームの見学は工事現場となることから、ヘルメットを着用いただきます。（ヘルメットは北海道開発局より貸与いたします。）また、ハイヒールやサンダル等での入場はできません。自力歩行が可能な方のみ見学可能となります。
・工事現場の状況、気象条件により中止となる場合があります。
・バス等の駐車場所の確保については、旅行会社において対応をお願いいたします。

【位置図】